坦堂正恵

拝啓　高著「随筆頼山陽」恵贈を
辱うし忝く拝誦致候就中山陽より
水根よ度々書を寄せし條が何よりの
他の書に見えぬ材料の発見にて面白く
存じ候尚[illegible]一ツ[illegible]致候
匆々頓首
十一月十四日
坦堂生
市島先生侍史

出で候晩に御送り下され候拙著[illegible]
[illegible]遠ざけ[illegible]覧を乞ふ[illegible]